

学校心理研修【2時間を基本とした講義セット】

※学校心理士のポイント更新可能

| 研修No | 研修会名称 | 研修テーマ | 講義形式 | 講義時間 | 講師 | 受講料 |
|--------|--|---|------|-------------------|---|--------|
| B-4-1 | マイノリティと多様性の理解 (172分) | マイノリティの文化と心理的支援 ーさまざまなマイノリティと多様性の理解ー | ○ | 45分 21分 38分 | 加賀美 常美代 (目白大学、教授) 葛西 真記子 (鳴門教育大学、教授) 熊谷 晋一郎 (東京大学、准教授) | 4,400円 |
| | | 文化間移動のころへの影響 ー外国につながる子どもの理解と支援ー | ◎ | 68分 | 徳永 智子 (筑波大学、准教授) | |
| B-4-2 | 人間の発達と成長 (163分) | 脳とこころの発達 ー脳科学の知見からー | ◎ | 58分 | 黒田 公美 (東京工業大学 生命理工学院、教授) | 4,400円 |
| | | 人間のライフ・サイクルと心理社会的成長 ー愛着に焦点を当ててー | ◎ | 78分 27分 | 遠藤 利彦 (東京大学、教授) 前半 遠藤 利彦 (東京大学、教授) 後半 | |
| B-4-3 | 現場における多職種連携の実 際 (156分) | 多職種連携・協働の理念 ー教育の現場から考えるー | ○ | 41分 | 石隈 利紀 (東京成徳大学、教授) | 4,400円 |
| | | 連携・協働に必要な実践力 ー教育の現場から考えるー ②連携・協働するためのコミュニケーション・相互コンサルテーション | ○ | 55分 | 田村 節子 (東京成徳大学、教授) | |
| | | 連携・協働に必要な実践力 ー福祉、司法の現場から考えるー ①情報共有するための事例の記録と報告 | ○ | 60分 | 増沢 高 (子どもの虹情報研修センター、研究部長) 橋本 和明 (国際医療福祉大学、教授) | |
| B-4-4 | 災害における危機対応 (128 分) | 危機への理解と支援 | ◎ | 58分 | 窪田 由紀 (九州産業大学、科研費特任研究員) | 4,400円 |
| | | 子ども (当事者) とのパートナーシップー災害被害を受けた子どもへの支援の事例からー | ○ | 32分 | 池田 美樹 (桜美林大学、准教授) | |
| | | 災害における危機対応 ー災害被災者支援の実際ー | ○ | 38分 | 大澤 智子 (兵庫県こころのケアセンター、上席研究主幹) | |
| B-4-5 | 他者を傷つけること ー暴力 について考えるー (131分) | 暴力や加害の背景にあるもの | ◎ | 56分 | 藤岡 淳子 (大阪大学、名誉教授) | 4,400円 |
| | | 虐待、DV、いじめ、ハラスメント ー弱者への暴力を考えるー | ◎ | 75分 | 中村 正 (立命館大学、教授) | |
| B-4-6 | 日々の実践を考える (122 分) | 日々の実践を振り返る | ◎ | 54分 | 増沢 高 (子どもの虹情報研修センター、研究部長) | 4,400円 |
| | | さまざまな分野における事実の取り扱い ー医療、福祉、教育、司法、産業 各分野の実践における見方・考え方ー | □ | 68分 | 神庭 重信 (九州大学、名誉教授) 黒木 俊秀 (九州大学、教授) 増沢 高 (子どもの虹情報研修センター、研究部長) 石隈 利紀 (東京成徳大学、教授) 橋本 和明 (国際医療福祉大学、教授) 金井 篤子 (名古屋大学、教授) | |
| B-4-7 | 対人支援職として知っておき たい基礎知識 ー自傷、依存 症ー (146分) | 自傷について | ◎ | 61分 | 松本 俊彦 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所、薬物 依存研究部部長(兼任)薬物依存症センター、センター長) | 4,400円 |
| | | 依存症の理解と対応 | ◎ | 85分 | 松本 俊彦 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所、薬物 依存研究部部長(兼任)薬物依存症センター、センター長) | |
| B-4-8 | こころの病とこころの健康を 考える① ー身体・こころ・ くすりー (137分) | 身体とこころ ーこころを身体の間から捉えるー | ○ | 82分 | 黒木 俊秀 (九州大学、教授) 熊野 宏昭 (早稲田大学、教授) 兼本 浩祐 (愛知医科大学、教授) | 4,400円 |
| | | こころの病とこころの薬 | ◎ | 55分 | 黒木 俊秀 (九州大学、教授) | |
| B-4-9 | こころの病とこころの健康を 考える② ー精神科医療にお ける診断ー (120分) | こころの病とこころの健康を考える ー精神科医療における診断ー | □ | 74分 46分 | 黒木 俊秀 (九州大学、教授) 山下 洋 (九州大学病院、特任准教授) 杉山 登志郎 (福井大学、客員教授) | 4,400円 |
| B-4-10 | 障害のある子どもや家族の支 援 (148分) | 福祉領域における権利擁護と法制度 ー障害福祉分野における権利擁護と合理的配慮の考え方ー | ○ | 31分 | 丹野 傑史 (長野大学、教授) | 4,400円 |
| | | 多職種協働による支援と心理職の役割 ー障害児・者の支援における多職種協働の考え方ー | ○ | 30分 | 下山 真衣 (信州大学、准教授) | |
| | | 障害のある当事者、家族、支援者への支援と心理職の役割 | ◎ | 40分 | 田熊 立 (千葉県発達障害者支援センターCAS、副所長) | |
| | | 強度行動障害の理解と支援の実際 | ◎ | 47分 | 高橋 潔 (鉄道弘済会、理事) | |
| B-4-11 | 病気や障害のある子どもの理 解と支援 (162分) | 病気・障害とこころ | ◎ | 45分 | 黒木 俊秀 (九州大学、教授) | 4,400円 |
| | | 重い病気の子ども：障害とこころ ー病気の子どもの心理支援ー | ◎ | 69分 | 藤野 陽生 (大阪大学、准教授) | |
| | | 神経発達症・障害とこころ ー発達障害を理解するー | ◎ | 48分 | 井上 雅彦 (鳥取大学、教授) | |
| B-4-12 | 医療現場における虐待対応と その後 (129分) | 医療従事者の虐待対応とその後ーTICの視点から | ○ | 85分 21分 23分 | 毎原 敏郎 (兵庫県立尼崎総合医療センター、医師) 大岡 由佳 (武庫川女子大学 准教授) 黒木 俊秀 (中村学園大学、教授) | 4,400円 |
| B-4-13 | 子どもの権利擁護と支援 (139分) | 基本的人権の尊重と今日的課題 | ◎ | 60分 | 岩佐 嘉彦 (日本子ども虐待防止学会理事長、弁護士) | 4,400円 |
| | | 人々の権利を守る社会制度の仕組み | △ | 48分 | 増沢 高 (子どもの虹情報研修センター、研究部長) 高橋 温 (NPO法人子どもセンターてんぼ理事長、弁護士) 畑山 麗衣 (NPO法人Giving Tree、ピアカウンセラー) | |
| | | 福祉領域における権利擁護と法制度 ー児童福祉分野における権利擁護の考え方ー | ○ | 31分 | 高橋 温 (新横浜法律事務所、弁護士) | |

学校心理研修【2時間を基本とした講義セット】

※学校心理士のポイント更新可能

| 研修No | 研修会名称 | 研修テーマ | 講義形式 | 講義時間 | 講師 | 受講料 |
|--------|----------------------------------|--|------|-------------------|--|--------|
| B-4-14 | 福祉分野における連携と心理職の役割 (121分) | 多職種協働による支援と心理職の役割 —児童福祉分野における多職種連携— | ○ | 43分 | 薬師寺 真 (倉敷児童相談所、所長) | 4,400円 |
| | | 児童虐待対応の流れと心理職の役割 | ◎ | 45分 | 薬師寺 真 (倉敷児童相談所、所長) | |
| | | 子育て支援と心理職の役割 | ◎ | 33分 | 八木 安理子 (同志社大学、客員教授) | |
| B-4-15 | 子どもと家族 (164分) | 家族 —我が国における家族の変遷— | ○ | 60分 | 神谷 哲司 (東北大学、教授) | 4,400円 |
| | | 生命と存在に関わる真実告知 —出自を知ること— | ○ | 49分 | 山田 勝美 (山梨県立大学、教授) | |
| | | 家族像とアイデンティティ —社会的養育における身近な大人の役割— | □ | 55分 | 神谷 哲司 (東北大学、教授) 松永 忠 (社会福祉法人別府光の園、統括施設長) 国分 美希 (社会福祉法人至誠学舎立川 至誠大空の家、施設長) | |
| B-4-16 | 生活を基盤とした育ちの支援 (165分) | 生活の営みとところ —児童養護施設における暮らしを通して考える— | □ | 73分 | 増沢 高 (子どもの虹情報研修センター、研究部長) 松永 忠 (社会福祉法人別府光の園、統括施設長) 国分 美希 (社会福祉法人至誠学舎立川 至誠大空の家、施設長) | 4,400円 |
| | | 司法・犯罪関連施設における生活と関係性の治療的意味 —児童自立支援施設における支援と子どもの育ち— | △ | 64分 28分 | 富田 拓 (北海道家庭学校樹下庵・網走刑務所医務課、医師) 村瀬 嘉代子 (日本心理研修センター顧問大正大大学客員名誉教授) | |
| B-4-17 | 社会的養護における心理支援の実際 (131分) | 社会的養護を必要とするこどもの支援と心理職の役割 1 : 小学校年齢児 | ◎ | 70分 | 藤原 誠 (子どもの虹情報研修センター、研修課長) | 4,400円 |
| | | 社会的養護を必要とするこどもの支援と心理職の役割 2 : 思春期・青年期 | ◎ | 61分 | 増沢 高 (子どもの虹情報研修センター、研究部長) | |
| B-4-18 | 学校組織の理解を深める (123分) | 教育の現状と動向 | ○ | 38分 | 仲村 健二 (文部科学省児童生徒課生徒指導室、室長) | 4,400円 |
| | | 学校組織とチーム学校の理解 | ○ | 42分 43分 | 山口 豊一 (聖徳大学、教授) 石川 悦子 (こども教育宝仙大学、教授) | |
| B-4-19 | 不登校、社会的ひきこもり、自殺 (自死) について (143分) | 不登校と社会的ひきこもり | ○ | 40分 46分 | 伊藤 美奈子 (奈良女子大学、教授) 齋藤 環 (筑波大学、教授) | 4,400円 |
| | | 自殺 (自死) について | ◎ | 57分 | 新井 肇 (関西外国語大学、教授) | |
| B-4-20 | 教育現場における連携と心理職の役割 (165分) | 子ども (当事者) とのパートナーシップ | ○ | 40分 35分 | 水野 治久 (大阪教育大学、教授) 小栗 貴弘 (跡見学園女子大学、教授) | 4,400円 |
| | | 保護者、地域との連携 | ○ | 40分 50分 | 大河原 美以 (大河原美以心理療法研究室) 田村 節子 (東京成徳大学、教授) | |
| B-4-21 | 学校現場で活かす実践的なアセスメントの考え方 (178分) | 心理的支援の現場における実践的なアセスメント | ○ | 105分 | 熊上 崇 (和光大学、教授) 橋本 忠行 (香川大学、教授) | 4,400円 |
| | | 子ども、学校組織・風土、環境のアセスメント | ○ | 46分 27分 | 半田 一郎 (子育てカウンセリング リソースポート) 小野 純平 (法政大学、教授) | |
| B-4-22 | 学校現場における心理教育的援助サービス (156分) | 家庭や地域の問題と心理教育的援助サービス | ○ | 37分 36分 | 水野 治久 (大阪教育大学、教授) 野田 正人 (立命館大学、特任教授) | 4,400円 |
| | | 子どもの問題と心理教育的援助サービスのモデル | ○ | 34分 49分 | 新井 雅 (跡見学園女子大学、教授) 大石 幸二 (立教大学、教授) | |
| B-4-23 | 学校現場における心理職のコンサルテーションの実際 (163分) | 教職員へのコンサルテーション・コーディネーション | ○ | 29分 44分 30分 | 谷島 弘仁 (文教大学、教授) 小野瀬 雅人 (聖徳大学、教授) 小林 朋子 (静岡大学、教授) | 4,400円 |
| | | チーム学校へのコンサルテーション | ○ | 30分 30分 | 家近 早苗 (東京福祉大学、教授) 西山 久子 (福岡教育大学、教授) | |
| B-4-24 | 学校現場における心理職の役割を考える (136分) | 教育の現状と動向 | ○ | 35分 | 石隈 利紀 (東京成徳大学、特任教授) | 4,400円 |
| | | 教育分野における課題と心理職の役割 —学校における支援に必要な視点— | □ | 101分 | 石隈 利紀 (東京成徳大学、教授) 家近 早苗 (東京福祉大学、教授) 水野 治久 (大阪教育大学、教授) 半田 一郎 (子育てカウンセリング リソースポート) 大石 幸二 (立教大学、教授) | |
| B-4-25 | 逸脱行動のある子どもへの多面的な理解 (146分) | 暴力の世代間伝達 | ◎ | 58分 | 野坂 祐子 (大阪大学、教授) | 4,400円 |
| | | 逸脱行動の背景にある愛着の課題や発達課題の理解 —ある事例をもとに— | ○ | 88分 | 富田 拓 (北海道家庭学校樹下庵・網走刑務所医務課、医師) 野坂 祐子 (大阪大学、教授) 田中 康雄 (こころとそだちのクリニックむすびめ、医師) | |
| B-4-26 | 職場におけるキャリアと心理的健康 (125分) | 現代社会とキャリア —キャリア形成とその支援— | ◎ | 64分 | 下村 英雄 (独立行政法人労働政策研究・研修機構職業構造・職業指導部門、副統括研究員) | 4,400円 |
| | | 社会集団・組織と心身健康 | ◎ | 61分 | 山口 裕幸 (九州大学、教授) | |
| B-4-27 | 職場における心理支援について考える (120分) | 産業精神保健論 | ◎ | 60分 | 高野 知樹 (神田東クリニック、院長) | 4,400円 |
| | | 復職支援 (リワーク) | ◎ | 60分 | 三宅 美樹 (トヨタ車体研究所) | |